

エルマーのぼうけん

ルース・スタイルス・ガネット 作

ルース・クリスマン・ガネット 絵

わたなべしげお 訳

福音館書店 1963年 1100円



勇敢な男の子エルマーは、年取ったのらねこからどうぶつ島にとらえられているかわいそうなりゅうの子の話の聞き、助けようと冒険の旅に出かけました。途中で何度も動物たちにつかまりそうになりますが、そのたびに持ってきたチューインガムやももいろの棒つきキャンデーや歯ブラシなどを使って、うまく切り抜けます。シリーズは「エルマーとりゅう」「エルマーと16ぴきのりゅう」があります。

おいしいのぼうけん

ふるたたるひ、たばたせいいち 作

童心社 1974年 1200円



さくらほいくえんには、こわいものがふたつあります。ひとつはおしいれで、もうひとつは、人形劇のねずみばあさんです。ある日、ひるねの時間にミニカーを取りあって騒いださとしとあきは、おしいれにいれられます。いつしかおしいれの中は夜の山と海にかわり、ねずみの大群をつれたねずみばあさんが現れて…。日常から非日常へと移っていく場面は迫力があります。白黒の鉛筆画がお話を盛り上げています。

チム・ラビットのぼうけん

アリソン・アトリー 作

中川宗弥 画

石井桃子 訳

童心社 1967年 1500円



チム・ラビットは、小さいうさぎです。草刈場にある気持ちのよい家に、おかあさんとおとうさんと住んでいます。はさみをみつけたチムがいたずらして自分の毛を刈ってしまう「チム・ラビットとはさみ」他、9つのお話が入っています。幼いチムが成長していく様子、賢くやさしいおかあさんやおとうさんの愛情が、美しい自然と共に描かれています。シリーズは「チム・ラビットのおともだち」があります。